

2024年9月19日

渋谷スクランブルスクエア株式会社

みんなでスタートアップを応援するピッチアワード
「QWS STARTUP AWARD 2025」2025年3月に開催決定！

最終審査員はエンジェル投資家等、経営経験のある方のみで構成！

ビジネス・成長性だけに限らない「新しい社会価値の創出」を支援！

「渋谷スクランブルスクエア」15階に位置する共創施設「SHIBUYA QWS(渋谷キューズ/以下、QWS)」(本社：東京都渋谷区、運営会社：渋谷スクランブルスクエア株式会社)は、2025年3月6日(木)に開催する、みんなでスタートアップを応援するピッチアワード「QWS STARTUP AWARD 2025」の開催を決定いたしました。

2025年1月中旬に株式会社登記予定、もしくは登記済みのシード・プレシードのスタートアップであれば、事業領域、創業年数、プロダクト有無、資金調達実績は問わずご応募いただけます。



エントリー期間(予定)：2024年11月1日(金)～2025年1月14日(火)

AWARD 特設サイト：<https://shibuya-qws.com/startupaward2025>

QWS STARTUP AWARD 2025 とは

みんなでスタートアップを応援するピッチアワード「QWS STARTUP AWARD」。多様な人たちが交差・交流し、社会価値につながるアイデアや新規事業を生み出すことを目指した会員制共創施設「SHIBUYA QWS」が主催する、スタートアップが次の革新的な一歩を踏み出すピッチアワードです。

2019年11月の開業以来、QWSでは独自のプログラムを提供し、まだ世の中にない新しい社会価値の創出に挑戦する340以上のスタートアップやプロジェクトを支援してきました。その一環としてQWS SATARTUP AWARDも2022年より開催し、ビジネス・成長性に限らず社会に新しいイノベーションを生み出すスタートアップに焦点を当てています。

また主催側だけでなく、審査員やパートナーが一丸となってスタートアップを応援する姿勢もQWS STARTUP AWARDの特徴です。参加するスタートアップが、自社に必要な次の一歩を踏み出すための資源や支援、チャンスを得ることができるピッチアワードを目指します。

QWS STARTUP AWARD 2025 の特徴

・最終審査の審査員は、エンジェル投資家等、経営経験のある方のみ

ビジネス・成長性だけに限らない「新しい社会価値の創出」を支援するべく、最終審査の審査員は事業経験が豊富な豪華エンジェル投資家等、経営経験のある方のみで構成。

・渋谷駅周辺の大型サイネージ等掲出権（200万円相当）が贈呈

QWS 最優秀賞受賞者には渋谷スクランブルスクエアの外壁ビジョンや渋谷駅2階の大型ビジョンなど、



総額200万円相当の渋谷スクランブルスクエア特別広告パッケージの掲出権を贈呈。

・QWS 会員企業や自治体との事業アライアンスや実証実験の機会の可能性も

SHIBUYA QWS に入会する 69 社の企業と 21 の自治体をはじめとしたパートナーが特別賞協賛での参画を予定。QWS STARTUP AWARD 2025 に参加することで QWS 会員とのつながる機会を提供します。

(※QWS 入会企業・自治体数は 2024 年 8 月末時点)

(参考)SHIBUYA QWS に入会する企業自治体等一覧

<https://shibuya-qws.com/about/corporate-member>

QWS STARTUP AWARD 2025 開催概要

開催日 : 2025 年 3 月 6 日 (木) 15:30-19:00

応募対象 : 2025 年 1 月中に株式会社登記予定、もしくは登記済みのシード・プレシードの
スタートアップ

※事業領域、創業年数、プロダクト有無、資金調達実績は問いません

審査工程 : 一次審査 書類審査

二次審査 オンライン面談

最終審査 会場での 5 分ピッチ(+質疑応答)

審査員 : エンジェル投資家、ベンチャーキャピタリスト、企業、自治体

賞 : QWS 最優秀賞、QWS 優秀賞のほか協賛パートナー賞も予定

賞品 : QWS 最優秀賞

・活動支援金 100 万円

・渋谷スクランブルスクエア特別広告パッケージ(200 万円相当)

・SHIBUYA QWS 会員権 (6 か月間)

QWS 優秀賞

・活動支援金 20 万円 等

主催 : SHIBUYA QWS

共催 : SHIBUYA QWS Innovation 協議会

スケジュール : エントリー開始 2024 年 11 月 1 日 (金)

(予定※) エントリー締切 2025 年 1 月 14 日 (火)

書類審査結果通知 2025 年 1 月 31 日 (金)

二次審査 2025 年 2 月 3 日 (月) ~2 月 14 日 (金)

二次審査結果通知 2025 年 2 月 14 日 (金)

最終審査 2025 年 3 月 6 日 (木)

エントリー : AWARD 特設サイト (<https://shibuya-qws.com/startupaward2025>) から

※スケジュールは変更する可能性があります

最終審査 審査員



有安伸宏

起業家・エンジェル投資家

ユニリーバ・ジャパンを経て、習い事の C2C マーケットプレイス事業を創業。2013 年に同社の全株式をクックパッドへ売却。2015 年に Tokyo Founders Fund を共同設立。米国シリコンバレーのスタートアップへの出資等、エンジェル投資も行う。投資先はマネーフォワード、キャディ、カンム等、日米約 130 社。慶應義塾大学 SFC 卒。



柄沢聡太郎

Almoha LLC Co-Founder CEO 兼 CTO

中央大学大学院卒業後、ソフトウェアエンジニアとしてグリー株式会社に入社。その後 2011 年株式会社クロコスを共同創業、2012 年にヤフー株式会社へ売却。2015 年株式会社メルカリに参画、執行役員 CTO 及び VP of Engineering としてエンジニア組織 20 人規模から数百人規模、そしてプロダクトの急成長に貢献し、2018 年 IPO。2019 年 4 月からは複数の会社でエンジェル投資や技術顧問を務め、2020 年 2 月よりスターフェスティバル株式会社に参加、取締役 CTO として技術開発組織を統括。同 2020 年に共同創業した Almoha でプロダクト開発中のリアルアントレプレナー。



河合 聡一郎

株式会社 ReBoost 代表取締役社長

大学卒業後、印刷機械メーカー、リクルートグループを経て、株式会社ビズリーチの立ち上げ期を経験。その後、外資系 IT 等を経てラクスル株式会社の創業メンバーとして参画。人事マネージャーとして経営幹部を含めた採用戦略の策定/実行、人事評価制度構築、採用広報、Value の浸透施策の実施など幅広く会社創りに従事。2017 年、株式会社 ReBoost を創業。上場/未上場のスタートアップを中心に、人事組織戦略や採用戦略の策定から実行までをハンズオン型で支援。国内外を合わせ 30 社以上のエンジェル/LP としての出資、VC との連携を通じた出資先の人事領域を支援。2021 年より、経産省スタートアップ向け経営人材支援事業、「SHIFT (X)」審査委員。2023 年より、「J-Startup KANSAI」メンター就任。



櫻本 真理

株式会社コーチェット 代表取締役

2005 年に京都大学教育学部を卒業後、モルガン・スタンレー証券、ゴールドマン・サックス証券（株式アナリスト）にて勤務。2010 年より複数のスタートアップの立ち上げを支援。2014 年にオンラインカウンセリングサービスを提供する株式会社 cotree、2020 年にコーチング型トレーニング事業を提供する株式会社コーチェットを設立。「すべての人が互いを生かし育て合う社会をつくる」をビジョンに、セルフマネジメント/関係性マネジメント/ゴールマネジメントのためのトレーニングサービスを提供。2022 年日経ウーマン・オブ・ザ・イヤー受賞。エグゼクティブコーチ、システムコーチ（ORSCC）。



松村 映子

事業家創造株式会社 取締役

連続起業家・エンジェル投資家。2011年に初めての起業、2014年に会社清算と同時に2度目の起業をしネット宅配クリーニングサービス「バスケット」を立ち上げる。2015年に株式会社ストライプインターナショナルのグループ会社になり、同社の取締役 Chief Digital Officer に就任。2018年7月末、同社取締役を退任。現在は3度目に起業した事業家創造株式会社で人材育成をしながら、投資先のアドバイザーや社外取締役を兼任している。

一次、二次 審査員



中山 悠里

アニマルスピリッツ Director

ベンチャー創業の立ち上げメンバーを経験後、外資系戦略コンサルティングファームのBCGに入社し、テクノロジー、コンシューマー、メディカルなど幅広い領域でのコンサルティング業務に従事。その後GREE Ventures(現STRIVE)・楽天キャピタルにてキャピタリストとして従事、AntlerではDirectorとしてプログラム運営からメンタリングまで全てを統括。2023年4月より独立系VCのアニマルスピリッツ Director。早稲田大学創造理工学部卒。



葛西 飛鳥

株式会社 ANOBAKA キャピタリスト

KLab 株式会社でソーシャルゲームの運用を担当し、その後サイバーエージェントで新規案件の立ち上げやプロダクトマネージャーを経験。その後、独立し TipStock を共同創業。2C 向けのビジネスナレッジサービスをローンチ。2020 年 3 月より ANOBAKA に参画。キャピタリストとしてソーシング、投資実行、投資先のハンズオンサポートに従事。



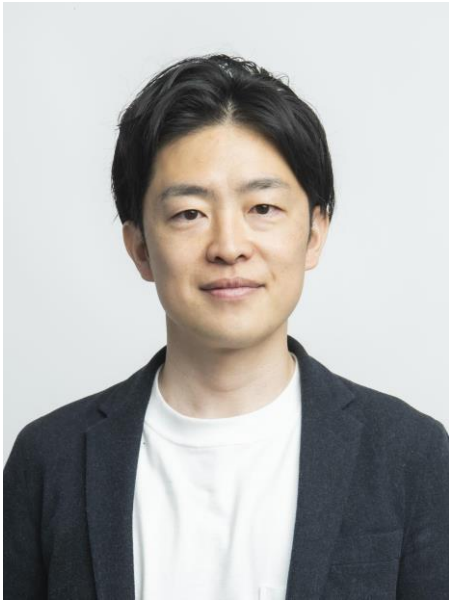
村井 輝

ANRI 株式会社 Associate

神奈川県出身。2023 年東京大学大学院総合文化研究科広域科学専攻卒業。

大学院在学時の 2021 年に株式会社 Bluezone を共同創業し COO に就任（2021 年度未踏アドバンス事業 / FoundX 等採択）。自身が小学生にかけっこ指導する中で見つけた「かけっこが苦手なために自信を失ってしまう子供たち」を一人でも多く救うべく、姿勢推定 AI を活用したかけっこコーチの教育インフラ化に取り組む。

2023 年秋より新卒として独立系シード VC である ANRI に入社。



木塚 健太

グローバル・ブレイン株式会社 General Partner

電機メーカーで約 5 年、電極の表面材料の研究開発を行いました。その後化粧品メーカーで約 5 年へアケア製品の研究開発を行い、2014 年から GB で投資業務を行っています。バイオ、食品、AI、センサー、無線、製造業向けサービスなどを対象としています。博士（工学）



佐藤 優

株式会社ココナラスキルパートナーズ ディレクター

公認会計士。有限責任監査法人トーマツにて上場企業の会計監査及び上場準備会社における準金商法監査に従事。企業の変革時時のアドバイザリーを専門とするディスラプティブイベンツアドバイザリー事業部の設立メンバーとして、大企業の新規事業策定、ベンチャー企業におけるコンセプト策定、事業戦略策定、PR 方針策定、海外展開、資金調達の実施。2022 年 2 月より株式会社ココナラに入社し子会社 VC のココナラスキルパートナーズの各種運営、投資検討、事務手続を担当。



森川 朋彦

松竹ベンチャーズ株式会社 取締役 常務執行役員

2010年松竹(株)入社。演劇事業に従事後、社長秘書を経て、経営企画部在籍中に Drone Fund に出向。アソシエイトとしてスタートアップ支援に携わった後、CVC 立ち上げ業務に従事。2022年松竹ベンチャーズ(株)取締役・常務執行役員就任。東京コンテンツインキュベーションセンター2024年度客員メンター。

QWS STARTUP AWARD 2025 スポンサー・メディアパートナー募集

スポンサー・メディアパートナーを募集しております。スタートアップエコシステムとの接点づくりや、支援にご関心がある方は下記フォームよりお問い合わせください。

QWS STARTUP AWARD 2025 お問い合わせフォーム <https://forms.gle/oqQ1XP8Sg33QJTot8>

SHIBUYA QWS について

SHIBUYA QWS は多様な人たちが交差・交流し、社会価値につながるアイデアや新規事業を生み出すことを目指した共創施設です。2019年11月の開業以来、QWS 独自のプログラムを提供し、まだ世の中にはない新しい社会価値の創出に挑戦する 280 を超えるスタートアップやプロジェクトを支援してきました。既に社会実装をして複数のエンジェル投資家やベンチャーキャピタルからの資金調達を得たスタートアップやプロジェクトも出てきています。

SHIBUYA QWS ホームページ <https://shibuya-qws.com/>

<渋谷スクランブルスクエア 概要>

名 称 : 渋谷スクランブルスクエア／SHIBUYA SCRAMBLE SQUARE
事業主体 : 東急(株)、東日本旅客鉄道(株)、東京地下鉄(株)
所 在 : 東京都渋谷区渋谷 2 丁目 24 番 12 号
用 途 : 事務所、店舗、展望施設、駐車場など
延床面積 : 第Ⅰ期(東棟)約 181,000 ㎡、第Ⅱ期(中央棟・西棟)約 96,000 ㎡
階 数 : 第Ⅰ期(東棟)地上 47 階 地下 7 階、
第Ⅱ期(中央棟)地上 10 階 地下 2 階、(西棟)地上 13 階 地下 5 階
高 さ : 第Ⅰ期(東棟) 229.7m、第Ⅱ期(中央棟)約 61m、(西棟)約 76m
設計者 : 渋谷駅周辺整備計画共同企業体
※(株)日建設計、(株)東急設計コンサルタント、(株)JR 東日本建築設計、
メトロ開発(株)
デザイナー : (株)日建設計、(株)隈研吾建築都市設計事務所、(有)SANAA 事務所
運営会社 : 渋谷スクランブルスクエア(株)
※東急(株)、東日本旅客鉄道(株)、東京地下鉄(株)の 3 社共同出資
開 業 : 第Ⅰ期(東棟) 2019 年 11 月 1 日
第Ⅱ期(中央棟・西棟) 2027 年度(予定)
U R L : <https://www.shibuya-scramble-square.com>



▲渋谷スクランブルスクエア外観

<本件に関する報道関係者さまからのお問合せ先>
渋谷スクランブルスクエア株式会社
担当：磯辺 (070-2262-5206)、岡崎 (090-8217-2073)
E-mail : SHIBUYA-QWS@scsq.co.jp